

令和2年12月3日

木曾郡の高校2校の見学会の報告

木曾郡PTA連合会

木曾郡子育て委員長 千村有紀子

今年の7月に木曾郡PTA子育て委員会の代表として、初めて「木曾地域の高校の将来像を考える協議会」に参加させていただきました。その時に木曾の高校の状況を初めて知り、このままでは木曾はますます人口流出が進み、過疎化が進んでしまうのではないかと不安になると共に危機感を覚えました。今年私の子供が中学に入学し、高校の情報を知人などから聞くようになったばかりでしたが、もっと子供が小さい頃から地域の学校の事を知っておくべきだったと感じました。そしてより多くの保護者の方に木曾のこの現状を知っていただきたいと強く思いました。そこでこの課題について考える良い機会になればと思い、木曾郡子育て委員会講習会の一環で木曾の2つの高校の見学会を企画しました。

見学会は、10月28日に青峰高校、11月18日に蘇南高校にて行いました。最初に木曾の高校の現状と親として感じた危機感についてお話し、校長先生からも詳しい高校の現状や特徴、学校の取り組みなどについて30分ほどお話していただきました。その後1時間ほど2グループに分かれて校長先生と教頭先生に解説いただきながら授業の様子や取り組みを丁寧に説明していただきました。そして1グループ3～4人でグループ懇談会の時間を設け、各グループから感想や良かった事、子供に伝えたい事などを発表していただき、意見を共有しました。また適宜校長先生への質問時間も設けたことで、校長先生と保護者が同じ目線で話が出来た事が嬉しいという声が多くありました。多くの保護者の方からの意見で、子供だけでなく、保護者自身も子供が中学1年、2年のうちから、地元の高校を自分の目で見て感じる事が大切だとありました。私自身も痛感いたしました。今回の見学会を通じて、人からの伝聞、書面やパンフレット、インターネットの情報からだけでは感じる事が出来ない、感動や気付きがありました。そして木曾の高校が想像以上に素晴らしいという事、郡外へ行かなくとも素晴らしい環境が近くにあるんだという安心感を親として感じました。

この見学会を来年以降も木曾郡子育て委員会の講習会として続けていく事が、木曾の子供達の環境を守る事にもつながると確信しました。今後参加して下さる保護者の方が、この感動を各小中学校や委員会活動で伝えていく事で、より多くの保護者が地元の高校の状況を知っていただける機会になると思います。木曾の子供達の為に皆がこの問題に向き合っていかなければならないと思いました。

令和2年12月1日

木曾郡PTA連合会 子育て委員会講習会(第1回)

「青峰高校見学会(10月28日)」 アンケート集計結果

①講習会はいかがでしたか？

- 高校の校長先生からの貴重なお話をいくつも聞く事ができ、とても勉強になりました。新しい施設も見学でき、外からだけでは分からない中の授業風景や、資格を取れる魅力を目にする事ができ、とても良かったです。
- 子供が入学しないとなかなか入れない高校の見学が出来て良かった。(文化祭には来たことはありますが、日常の様子、全体を見られてまた違った雰囲気を感じれ良かったです。)
- ちょうど受験生なので、この時期に見学させていただけて良かったです。子供は体験に行っていますが、高校の普段の様子が親として見られて良かったです。
- ここでしか聞けない話もあり、来て良かったです。課題が多い事を痛感しました。
- 校長先生のお話もとても分かりやすく、今の状況やこれからどのようになるかも知れて勉強になりました。
- 学校の状況を実際見て、聞くことで、今までの(昔の?)イメージが良い方へと変わりました。
- 参観日とは違った目線、学校運営の目線で学校を見る事が出来て良かったです。
- 凄く良かったです！少子化は知っているし、普通科が1クラスになった上に定員割れをしている事も知っていましたが、「ここまで危機だったとは」という事を目の当たりにしました。けれど、「ピンチはチャンス！」のように、特色をもっと知って貰えたら、「将来ここに来たい！」という生徒さんがもっと増えるとも感じました。
- 来る前は、まだ子供が小学生なので高校の事はまだ早いのではないかと思いつながら参加しました。でも校長先生、教頭先生のお話を聞き、早いうちに情報を得る事ができて、とても良かったです。
- 私自身出身校が違うので、初めて青峰高校の校舎を見させていただきました。初めて聞くお話などもあり、とても勉強になりました。
- 子供が在学中ですが、知らない事も多くあり、とても良かったと思います。
- 全く知らなかった内容や、これからの高校のあり方など保護者側、学校側の思いなどが聞けました。
- 校長先生のお話+見学で、とてもわかりやすかったです。
- 校長先生や学校の先生方から学校の特色等のお話を聞かせていただいてからの見学で、注目すべき所などを踏まえて回らせていただいたので、より心に残りました。

- 普段は入る機会がない青峰高校に入らせていただき、実際に生徒さんの授業の様子を見ることが出来、子供と高校の事について話すきっかけになりそうで良かったです。
- 子供のいる親として学校を見学できて良かった。とても良い機会になりました。
- とても良かったです。校長先生のお話が切実でした。木曾の子供の数の減少は以前から問題とされていましたが、もう後がない感じを感じました。
- 地元の高校を知る事が出来て、とても良い機会になりました。実際の様子がゆっくり見学出来て良かったです。
- 内情、実情、知らない事が知れて良かった。
- 郡内の高校の現状や学校の様子が詳しく聞けて良かったです。
- 最初の校長先生方とのお話の時間が持てた事がとても良かったです。
- 専門科の校舎は明るく、とても楽しそうに授業を受けている様子が印象的でした。
- 私の様に初めての場合、興味もありますし有意義な時間でした。校長先生のおっしゃる通り今後もこの見学会を続けるといいと思います。
- 知らない事を聞くことができたので良かったです。今後の様子を聞けたのも良かったです。校内をとってもゆっくりまわる事が出来て良かったです。
- 文化祭には3回来た事があったが、今日の見学会は全く別物で、是非多くの保護者にも体感して欲しいと思いました。

②高校を見学して感じた事などあればお書き下さい。

- 地元には素晴らしい高校があるんだ！という事を、まだ小中学校の保護者の方にも見ていただく機会があるといいなと思います。
- 実際に見学する事で、専門科の事も分かり、イメージが変わりました。多くの保護者の方に、是非見学してもらいたいと思いました。
- こういう機会がないと知れない校内の内容が多かったなので、見学できる機会を増やして欲しいです。
- パンフレットの文字や写真では分からない雰囲気を実感出来てとても良かったです。校長先生・教頭先生方と直接お話できて、視線を同じくし会話できて嬉しく思います。
- 素晴らしい環境のもと(景色・設備・先生方)実際に学んでいる姿を見学させていただき、もっと町の人や木曾郡内の人にも、この姿や方針を感じて貰いたいと思いました。SDGsのビジョンマップなどは、高校だけに限らず交流センターなどにも貼り出し、若いアイデアを町に刺激として欲しいと願います。女子寮を作る事を望みます！
- 参観日とは違い、普段の様子を知る、見る事が出来て、とても良かった。
- 郡内外へ流出している現状、また高校の内情・実情等を知る事が出来て良かった。
- 素晴らしい高校なので、もっとPRしてほしいです。個々の家や、子供に対応して欲しいです。
- 先生の数が70人以上と多く驚いたが、教育にはとても良いと感じた。
- 是非女子寮を作って欲しい！(以前使っていた寮があるので、そこをリフォームしたらいい)

いのでは。広い長野県だから、公立高校で寮があるのは、アピールポイントだと思う。)

●初めて中を見ることができ、丁寧に校長先生が説明して下さり、生徒さんの様子を見ることができ安心しました。こういう機会をいただき感謝しています。

●クラスによって雰囲気の違い、見学が出来て良かったです。たまたま数学の授業が多かったのですが、数学以外の授業も見学してみたいと思いました。女子寮があるといいなと思いました。

●定時制というか午後部というのがあるのを初めて知りました。木曾はバスが少ないから午後から行って、最終のバスで帰って来れるような時間だと、定時制の人数も増えるのではと思いました。(午後部なら資格も取れる授業も受けられるのも魅力だと思いました。)

●南木曾や大桑からは地理的な条件はやはり厳しいが、選択肢の一つになりうると思う。そこをうまくフォローすれば生徒数も伸びる一助になるのではないかと感じた。

●先も考えて行かなければならないなと思いました。

●高校には、進学や就職の色々な情報があって凄いなと思った。

●科、学年によって授業雰囲気が違うなと感じました。

●今は上の子が小3でまだまだ頼ってくれる事はありますが、高校生ともなると自分で色々決め行動するようになっていく事を生徒さんを見て感じて、今のうちに親子で出来る事を楽しんでおきたいと感じました。

●高校に普段は入れないので、とても良い機会になった。子供に話すのにも話しやすく想像しやすいので良かった。

③親として高校にどのような教育や環境を望みますか？

●木曾郡内の行政や広報などを利用して、もっと高校の情報を広めて欲しい。(一般に授業公開をしている事は知りませんでした。)

●一人一人に合った授業が出来るのは強みで、選択肢を広げる教育があると良い。選択肢がある事も幸せな事かと思うので、より地域と連携した取組があると将来地元の為にもなるので、そういったこともやって欲しいと感じました。

●子供達が将来をより現実的に考えられるような教育が望ましいと思いますが、青峰高校はそれに近い環境だと感じました。

●少人数を活かし、学習面、心理面含め、他諸々のきめ細やかな教育を求めます。

●子供が自ら考え、目的を達成できるような環境。インテリア科・森林環境科にはそれがとても整っていますし、魅力だと感じました。自分は木曾から松本の高校に行き商業を学び今に通じているので、青峰高校からも将来につながる授業ができると感じました。

●高校に通う中で、自分の将来に対する形を見つけ、それに対して向かっていける環境があったらいいと思います。

●社会に出るまでの目標を見つけ、高校生活の中で資格など、自分の力になるものを沢山手にして貰いたいなと思いました。

- 大人になるために役立つ教育、働く為、進学する為に良い環境を作って欲しいと思います。
- 個人的には森林環境科やインテリア科は専門学校や資格を取得する為の学校のように感じましたが、就職などでニーズがあるのであれば、残す必要があると感じました。大学進学を考えると少し物足りなくも思います。
- 子供の能力に合った教育や環境があると良いと思います。
- 手厚い指導、楽しく充実した学校生活が送れるといいなと思います。進路に関しても全ての生徒へ最後までしっかりと指導をお願いしたいです。
- せっかく郡内に2つも高校があるので、お互いに補い合って授業等取り組みがあってもいいように思いました。
- 押し付けるのではなく、子供達のがびのびと将来のことも考えながら学べる場であって欲しいです。
- 難しいですが、やはり学習内容や部活です。在籍3年間もですが、卒業後の指導に関しても気になることです。
- 今はまだ子供が小3で考えられてないのですが、今後考えるきっかけをいただきありがとうございます。
- 子供がどんどん少なくなって、40人学級とか決まりとか色々あると思いますが、柔軟な対応をして欲しいです。
- 子供達がのがびのびと大きくなれるように。

④グループ意見交換の意見発表

- 子供が中学3年で、子供は体験に来ていて何か感じていったと思うけれど、親目線で来られて本当に良かったです。
- 高校の中に入る機会がなかなかないので、こういう機会があつて実際に体験出来てとても良かったです。
- 在学中の保護者であっても、校舎に入る事は少ないと思うので、今日はすみずみまで案内していただけて良かったです。
- まだ子供が小学3年生なので、高校の話をする事がなかったが、今後話題に出来たらいいなと思いました。
- 自分の子が中学3年生なので、今までは普通科の事しか知らなかったけど、専門科も良かったよ！と伝えたい。
- 生徒さんが挨拶をしてくれ、とても良い印象だったので伸ばしてあげられたらいいと思った。
- 書面で見るだけでなく、分からない事を体験出来て良かった。
- 先生の数が70人以上と凄く多く、だからこそ出来る少人数制、とても安心で魅力的でした。
- 掲示物、地域に活かしていけたら良いと思った。

- 木曾町以外だと情報がうすいので、校長先生や先生方の話が聞けて良かった。
- 専門科の木の校舎がほっとしました。環境も大事だなと思いました。
- 木曾町は情報来るが、上松には来ない。何をやっているのか分からなかったなので、自分の目で見ることが出来て良かった。
- 校舎に入るのは初めてでしたが、専門科の教室などは明るく授業もイキイキとやっている姿が印象的でした。
- これからは女子が大事！是非女子寮を作って欲しい！！寮母さんの雇用にもなるし、女性の買い物など経済も回ると思う。
- 学校全体の様子が見られて良かった。特に子供が入学する前に来られて良かった。
- インテリア科、森林環境科などの専門科では就職にとっても強いと思うので、自分の子が入学する際にまだ専門科が残っているといいなと願う。

⑤その他

- 高校へ足を運んだことによって、普段踏み入れることのない校内の様子を見たり聞いたりして知る事が出来たので、もっとアピールをしてもらいたいと思います。(興味を持っている人は沢山いると思います。) 特に南木曾や木祖村の遠方の方まで情報を届けてもらいたいです。
- 意見交換でみんなの意識が一つになったのを感じた。木曾の子供達のために地域の学校の事をみんなで考えていかなければいけないと思いました。
- 青峰高校がこんなに素晴らしい取り組みをしているのは知らなかった。
- 回覧板で高校のスクールマガジンは来るが、白黒で縮小プリントなので読みにくいので、カラーの大判があるのなら、そちらを使う方がより地域の皆さんも目をひかれると思います。素晴らしい取り組みを沢山されているので、是非皆さんにも知っていただきたい。
- 購買があるのは有難い。
- 高校生の活躍した新聞記事やスクールマガジンなど、もっと公共の場に掲示して欲しい(木曾郡内の公民館や小中学校、交流センター等)。ホームページは中学3年生の親子は見るかもしれないが、一般の方はわざわざ見る事は少ないと思うので、掲示した方がより多くの地域の方の目にも届き、高校の良さを知って貰えると思います。
- 校長先生と教頭先生が保護者と同じ目線で話して下さったのがとても嬉しかった。
- とてもいい時間を持つことが出来ました。ありがとうございました。
- このような機会は今までなかったので、多くの保護者の方にも是非見てもらいたい。

令和2年12月1日

木曾郡PTA連合会 子育て委員会講習会(第2回)

「蘇南高校見学会(11月18日)」 アンケート集計結果

①講習会はいかがでしたか？

- 多くの方に知っていただきたい、参加していただきたいと思いました。
- 見学できてとても良かったです。地元でも実際に見学すると印象が良い方になりました。
- 見学をする事によって、自分の思っていた「蘇南高校」とは全く違うと感じる事ができたので、実際に見るのは大切だと思った。小川校長先生の熱量がすごくて話を聞いている時に涙が出そうになった。
- もっと見学、講習してきたい気持ちです。校長先生のお話がとても魅力的です！ひきこまれました。
- 子供達の進路について、体感を持って考える事ができる有意義な講習会でした。
- 自分自身蘇南高校出身ですが、当時とは雰囲気や人数も違いますが、意外と最先端な教育システムを取り入れているのかなと嬉しく思いました。一度外へ出ても(流出しても)、木曾に戻ってこられる教育(自分もそうだったので肯定された気持ちになりました。)
- 校長先生の熱意を感じました。「100を0にしない」という言葉が印象にとっても残りました。ピンチの時こそチャンスに自分で考える機会にする。教科書から学んだことだけでなく、それをどう考えるか、とても大切だと感じました。
- 高校の中身を普段知る事が出来ないの、実際に見られて良かったです。「将来どのように生きていきたいか」を考えていく事が大切と聞いて、本当に子供の事を考えてくれている学校だと感じました。他校の保護者の方の意見も聞けてとても良かったです。
- とても面白かった。小川校長先生のファンになりました。とても熱意あるエネルギーのある先生だと思いました。休み時間トイレに行く途中に会った生徒皆が挨拶してくれてとても感動しました。とても良い雰囲気の学校で、蘇南高校が好きになりました。
- 校長先生のお考え、学校の取り組み、生徒達の様子が詳しく見られて良かったです。
- 雰囲気を感じられて良かったです。只、体育館で学校の話聞くよりとても良かったです。
- 大変良かったです。また参加したいと思いました。
- 平日の午前中、子供達が学校へ行っている間の参加でしたので、しっかり見学する事ができて良かったです。
- 普段見る事がない高校の様子を知る事ができ、貴重なお話を聞けて良かったです。
- 高校の見学は初めてであり、またとても新鮮でした。蘇南高校の魅力を知る事が出来て満

足でした。

- 色んな科目と学年を間近で見ることができて良かったです。校長先生の話術が素晴らしくひきこまれました。
- 平日の授業の見学をさせて頂いて、普段の様子が見られて良かったです。
- とてもスムーズで、短時間でしたが蘇南高校の魅力、工夫されている事等分かりやすかったです。なかなか無い機会なので、参加させて頂けて良かったです。校長先生のお話もすごく良かったです。
- 改めて学校の様子がわかりとても良かったです。

②高校を見学して感じた事などあればお書き下さい。

- 書類で見るよりも、実際に目で、肌で感じる事は大切な事だと思いました。
- 「進学はできるだけ迷った方がいい」という校長先生のお言葉に安心しました。「何になりたいのか→どんなふうに生きたいのか。」
- ICT教育など、先端をいく教育環境を整えている事に驚くと共に、「少人数だからこそできる事」を常に考えている先生の姿勢に対し、南木曾町民として嬉しく思いました。
- 総合学科の大切さを感じた。専門性よりも広く学ぶ事で生徒の人生の選択肢が増える、むしろ自信もつくのでは？と感じた。生徒が皆穏やかで素敵な高校だと感じた。
- 平日の授業を見学出来た事は大変良かったと思います。校長先生のお話、学校の理念など短いお時間で参加して本当に良かったと思います。
- 雰囲気の良い、アットホームで子供達がのびのびと勉強しているなあ、と羨ましく思いました。
- 少人数でネガティブになりがちなところをプラスに変えているところや捉えている所が良かったです。
- 話には聞いていたが、本当に手厚く、丁寧だと感じました。
- 授業を見学して、先生と生徒の距離がとても近くて良いと思いました。
- 少人数制でのデメリットばかり取り出される事が多い中、それをメリットとして手厚い教育をして下さっている様子に驚きましたし感動しました。
- 見て、感じて、良かった。蘇南高校もいいなと思いましたが、子供が同じように見てどんな事を感じているのかなと興味を持ちました。
- 良かったです。特に授業の見学は先生が先に教室に入っていたので、中に入って見学しやすかったです。
- 蘇南高校は初めて来ましたが、先生方や環境、理念等とても感動しました。ありがとうございました。
- 自分の高校時代とは全く変わった、自分も情熱を持って勉強に励みたかったなあと。これ

からの子供達にはこの感覚を体感して大人になってもらいたいと思いました。

●自分が通っていた頃とは雰囲気違ってとても明るく子供達が授業を受けている様子が良かったです。

●少人数なのは、とてもメリットだと感じました。先生が一人一人の生徒の事をちゃんと見ている(出身地とか)のが感動です。自分の高校時代とは違うなと感じました。

●少人数の授業で、子供達の聞きたい事がダイレクトに先生に伝わり、すぐ答えてくれる。少人数ならではの良い所が沢山ありました。

●先生方が熱意を持って下さっている事と、学校を建立された先人の思いの繋がりを感じました。それが子供達に伝わっていると思いました。

●毎年20人が半額町支援でカナダの語学研修へ行っているのは魅力に感じ、コロナで行けなくともオールイングリッシュのキャンプを計画している前向きさが素晴らしいなと思いました。

③親として高校にどのような教育や環境を望みますか？

●一人一人に丁寧な教育。人間関係、社会との関係の構築。

●自分で決めて、自分で考えられる、その為のアドバイスや助言をしてもらえる。つまづいたり、悩んだりした時、親も一緒に相談にのってもらえる環境。

●つめこみ教育より、その子の発想力を伸ばす教育を望みます。とは言え、基礎をしっかり1年の時に学べるのは選択肢や、向く向かないを考えるのに大切だと思うので、蘇南のような環境は有難いと思いました。

●子供が興味を持って生き生きと学ぶ、前向きな気持ちを持てる、その気持ちが学校と相性良く合えばいいなと思います。(蘇南高校を見学して、校長先生のお話を聞いて、自分の気持ちがまとまったと思います。)

●将来を決める時期であるけれども多くの視野を持ち、どのように生きる力を持つ事が出来るように、家庭と学校を結んでいけるといいなと思います。

●進学、就職、専門学校など進路を決めていくのに真剣に向き合う事が出来る環境。(先生方のアドバイス、相談のしやすさ、最後まで親子共に協力し合える学校であると嬉しいです。)

●この少人数で手厚い対応を続けて欲しいと思います。下宿希望者は誰でも出来ると良いと思います。(現在はバドミントンの子だけ。)

●部活の後、駅までバスがあると良いなと思います。特に冬場は暗いので。

●進路を高校に入ってから決められる事に感動しました。子供達が明るくとても良い印象を受けました。

●子供自身が夢や目標を持って勉強する、生活をしていく、という事自体が難しいと感じています。子供一人一人に寄り添い丁寧なサポートをしていただければ有難いです。

●先生と子供との距離感が近くて、どんな子の相談にもものってくれるような先生がいる学校がいいなと思います。子供一人一人に寄り添ってほしいです。

●学習、部活、クラブ…色々大事だけど、雰囲気の良い環境を望みます。

●楽しく学校へ通える環境はもちろんですが、子供の望む進路をサポートしてくれる環境。

●都会と比べると、学力などを一番重視してしまいましたが、やはり教育(学力)に力を入れていただきたいと思います。

●子供が安心して過ごせる環境である事を望みます。

●子供が学校の事が好きで、イキイキと学校生活を送ってくれたら。

●子供達が安心を身体で感じられる、その中で学べる環境、仕組み。

④グループ意見交換の意見発表

●地元だけど詳しく知らなかった。広報でPRをしてくれていたが、自分の目で見ると大切だと思った。

●見学して固定観念が変わった。

●実際自分の目で見ると事の大切さ。校長先生の生の声が聴ける、とても貴重な見学会。

●進路を決める際、中学で決めるのは過酷なので、入学してから決められるのは良いと思った。安心感。校長先生の「出来るだけ迷った方がいい、どんな人に生きたいか」という言葉に感銘を受けた。

●雰囲気の良さ、丁寧さ、アットホーム、校長先生はじめ先生方が子供達と近い。

●少人数での授業で、一人一人丁寧にてもらえる良さ。木造校舎。総合学科の魅力。

●校長先生の理念、熱意を感じた。自分達の受けた教育との違いを感じた。子供達への方向性を決めかねていると、「入ってから迷ってもいい」という言葉に親として勉強になった。「どう生きていくか」親として子供に伝えたい。

●出来ない中で何かをやろう。自分で考える力を育てる。

●蘇南高校に入学したら、自分の子供の何かが変わるのではないかと考えた。

●若い先生が多いのも魅力。

●人数が少なくなるというマイナスと思わざるを得ない不安の中、どうしてよいか分からないけど、見学できて良かった→人数の少ない方のメリットを感じられた。校長先生からの話にひかれた。保護者として良かったと感じた。

●出身や人数も雰囲気も違うけれど、今風な最先端を取り入れてきている。

●地域の恩恵を伝えてくれたし、関わっていく学校、出ていって気が付く南木曾の良さを伝えてきている。校長先生の熱さが素晴らしい。多様性を大事に。生徒の作品を誰でも見られる。

●改めて学校の事を知れた。木曾の高校を知る良い機会でした。

- 一番良かった事は短い時間でも授業を見学出来た事。各学年を見て、1対1の授業(贅沢)も見られた事。
- 人数が少なくても充実した授業がある。→ネガティブな事ばかりではなく、プラスな面も沢山あると子供に伝えたい。
- 進路に決め手がなく、迷っている子が多い中、入学してから決めれば良いという選択は、子供の背中を押すことが出来る。
- 昔と変わっている。明るくのびのび。少人数。校長先生が見てくれるのが良い。学校が明るい感じがする。電気科が新しい校舎になっていてびっくりした。総合学科→選択が沢山あるのは良い。
- 先生と生徒の距離が近い密な授業。生徒も熱心に取り組んでいた。スペシャリストよりもジェネラリスト、ゆとりを持って取り組める。長い目で自分を見つめられる。
- コロナでも簡単に諦めず、これをやれば出来るの姿勢。頼もしい学校。強い学校。
- 子供達が挨拶してくれる。あったかい学校。
- 授業中の教室に実際に入れて良かった。アプリを使っていたり、進学の子に対し一人で授業を受けていたり、色々な内容が見られて良かった。
- 在学中の自分の子供の様子を見たかった。

⑤その他

- 子供達に今日の事を伝えます!!貴重な時間でした。ありがとうございました。
- 中学3年生で高校への体験がありますが、出来れば1年、2年生の時期にも見学など出来れば良いのではと思います。時間をかけてゆっくりと学校を決められると思いますので。
- 受験時期より早い段階でもっと学校の様子を知る機会があったら良いと思います。
- とても良い機会でした。本当にこの見学会を続けて欲しいです。
- 購買があるのは、親として有難いです。
- 最初からスペシャリスト(専門家)でなくて良い、ジェネラリスト(沢山の事が少しずつできる人)であった方が良いというお話がとても共感します。
- 生徒の内の3分の1は中津川からで、固定された人間関係がまた他地域からの子供が交じり合う事で新しい人間関係が出来るのはいいなと感じました。
- バドミントンがインターハイレベルで有名だという事は初めて知りました。郡外や県外からも生徒がおり、3カ所の下宿があるのは魅力的だと思いました。
- 今後も続けていただきたい企画(高校見学会)です。本当にありがとうございました。
- 国公立へ行く子へも手厚く支援してくれる様子に安心した。(一つの教室の中、ICTを巧みに取り入れ、マンツーマンの分かりやすい授業に感動しました。)
- 校長先生の、「絶えず人生は枝分かれています。」「人間はその時々々にチャレンジする。」

「どんな道でも耐えられるような力をつけよう」という言葉に、一人の人間としても感銘を受けました。

●大学進学や就職でも一度は木曾を出るかもしれないが、木曾谷で生きているカッコいい大人に触れ、何年かしたら戻ってくる生徒にしたい。いかに木曾で自分の学んできたものを活かせるか、そんな故郷を作れる子供になってくれたら親としても嬉しいと思いました。

●自分自身もこの学校で学びたいと思うぐらい素晴らしい学校でした。

●とても良い機会なので、蘇南高校と青峰高校の講習会を続けて欲しいです。